

公共交通運転士の不足の解消に向けた取り組みを実施しています

市内の公共交通の運転士不足の解消に向けての令和 7（2025）年度の取り組みについて紹介します。

1 柏崎市地域公共交通運転士確保緊急助成金【新規】

(1) 概要

市内の公共交通事業所に公共交通運転士（路線バス、タクシー、あいくるなど）として新規に就職する方に、30 万円を助成金として交付します。

また、あいくるおよび夜間におけるタクシーの運転士を最優先に確保するため、予算の優先枠を設定します。

(2) 予算枠

10 人分

このうち、あいくるまたは夜間タクシーの運転業務を含む運転士の優先枠は 6 人分

2 地域おこし協力隊制度の活用【新規】

(1) 概要

市内事業所で公共交通の運転士として勤務し、運転業務を始め、地域協力活動（公共交通 PR 活動など）にも取り組んでいただきます。

(2) 受け入れ先

市内公共交通事業者

(3) 募集定員

1 人

3 あいくるサポーター協賛金の活用【継続】

あいくるサポーター企業などからの協賛金を、運転士確保を含む運行維持に係る経費に充当し、あいくる運行の安定化につなげます。令和 7（2025）年 3 月末時点において、7 つの企業・医療法人などから年額 231 万円を協賛いただいています。



4 タクシー5分以内乗車ルールの周知【継続】

夜間におけるタクシーが不足する中、限りあるタクシー車両を有効に利用するために、「タクシー5分以内乗車ルール」を提唱。周知ポスターを関係機関と連携しながら、飲食店などに配布しています。